

かたくり 群生の郷

かたくり群生の郷

可憐に咲く花の絨毯

群生の規模は国内トップクラスといわれています

かたくりは地元でカタッコ、カタンコと呼んでいるユリ科の多年草です。特産の西明寺栗の栗林に自生しており、その規模は20haにも及びます。かたくりの群生は栗の木の剪定や伐採などの管理が良くなり、また、徹底した肥培管理による堆肥が群生に適した栄養になっているためと思われます。

かたくりが発芽してから開花するまで約8年かかり、種子はアリによって運ばれます。

花言葉は初恋で、恥じらう少女のようにうつむいて咲くかたくりは、山麓に春の訪れを告げます。



開園 4月中旬~下旬
[午前8時~午後5時]

入園料 園内のコース整備と保存活動に活用させていただきます。

かたくり群生の郷保存会
かたくり館内 TEL.0187-47-3535

